

あべともこニュース



しっかりとらした変異株対策と役に立つ補正予算を。

◆オミクロン株に冷静かつ的確な対応を

コロナ第5派が過ぎて、次の波の到来が予想される中、オミクロン株の感染拡大が世界で報じられている。ワクチン接種から時間が経ったことや変異により、ワクチンの効果も薄れていると言われ、政府も検疫体制の強化やワクチン接種の加速に追われている。

日本は海に守られた環境にあるのだから出入国管理と検疫体制こそ最重要であり、これまでは緊急事態宣言下でオリンピックを強行したことも含めて、必ずしも的確な対応ではなかった。また今回はその反動なのか、外国人の入国を止め、日本人の帰国も制限しようとして大混乱になった。

入国制限以上に重要なのは、全ての入国者に現在の抗原定量検査ではなく、PCR検査を行い、遺伝子配列を見るとともに、常にあらゆる変異株に対して備えを作ることだ。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県 12 区（藤沢市・寒川町）
 当選 8 回、東京大学医学部卒業、小児科医、あべともこどもクリニック（湘南台）理事長
 現在、厚生労働委員会・沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長、原子力問題調査特別委員会委員



https://twitter.com/abe_tomoko



<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこと共に歩む会後援会
 入会のご案内及びボランティア
 スタッフ募集中！

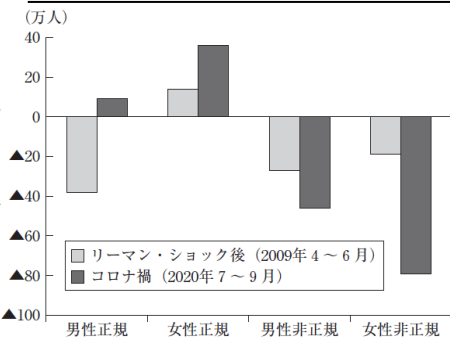


12月2日の両院議員総会にて、「両院議員総会長」に選出されました。

衆参 140 名の総力を挙げて活動してまいります。

立憲民主党神奈川県総支部連合会 〒231-0012 横浜市中区相生町 4-69-2 F TEL 045-226-2377 FAX 045-226-2378

衆議院議員 あべともこ事務所 〒251-0025 藤沢市鵜沼石上 1-13-13-1 F
 TEL 0466-52-2680 FAX 0466-52-2681 E-mail : inochi@shonanfujisawa.com



(資料) 総務省「労働力調査」

今回のコロナが女性不況と言われて、女性の非正規雇用(グラフ右)が受けた打撃はリーマンショックを凌ぎ、女性の自殺も増え、子どもの貧困は食事にすら事欠く。こうした家庭や人々への生活支援こそ、第一であり、事業者には持続化給付金の再給付が必要である。

◆巨額の補正予算、精査が必要

コロナ禍で苦境に立たされた事業主や生活、雇用などの不安を抱えた方々、また困窮する学生などへの命と暮らしの下支えは不可欠だ。が、果たして今回の補正予算にはあれもこれも詰め込まれて、骨格の見えないものになっている。おまけに約36兆の補正も含む財政出動は55.7兆円、昨年の税込と同じ。今回のコロナが女性不況と言われて、女性の非正規雇用(グラフ右)が受けた打撃はリーマンショックを凌ぎ、女性の自殺も増え、子どもの貧困は食事にすら事欠く。こうした家庭や人々への生活支援こそ、第一であり、事業者には持続化給付金の再給付が必要である。

◆立憲民主党、新体制で臨みます

先の衆議院選挙の結果を受けて、枝野代表が辞任、十一月末に代表選が行なわれ、泉健太新代表、西村智奈美幹事長体制となった

衆議院選挙で皆さんに訴えた諸課題を、地道に確実に実現させていきたいと思う。とりわけ私自身は、ニュージランドのアーダーン首相が提案する幸せ予算に強く共感する。人間が幸せであることを実現していく予算の第1は、精神疾患支援、第2は子どもの貧困や家庭内暴力の根絶、第3は少数民族の権利、第4にイノベーション、第5に地球温暖化対策、である。日本でも深刻な家庭や子供達の問題にまっすぐ寄り添うこと、日本でも実現させたい。